

バッハはうす通信【創刊号】

[発行:東京室内楽工房 2011年11月27日]

楽器練習室「バッハはうす」支配人、東京室内楽工房代表でチェロ奏者の馬場隆弘が「バッハはうすの」これまでについて語ります。

楽器練習室「バッハはうす」オープン!

当館「バッハはうす」は東京椎名町に大中小12室全てにピアノを備えた楽器練習室として、2011年6月1日にオープンいたしました。

そもそもは椎名町で展開する音楽教室「一音会」が所有するビルの一つで、数年間空家となっていたのを今年3月に初めて見せていただきました。

「ここを活用して何か出来ることがあるならやってみて欲しい」

と頼まれたのがきっかけでまずは大掃除からお店として必要なものを徐々に買い揃えつつ見切り発車で開店! 数回の内覧会とイベントを企画しつつまずは多くの方にお越し頂くことから始めました。

ドレシャルさんを迎える!

当館には個人練習室の他に、一番広い301ホールと中部屋の201、101がありますが、広さの割に天井が低いこともあり音の乱反射がかなりありました。そこで音響カーテン専門の押山商店さんをお願いして音響テストをしながらカーテンの素材と厚さ、施工箇所を打ち合わせて7月17日にようやく理想的な音空間を獲得しました。

翌18日、ついにウィーンフィル首席チェロ奏者のフリッツ・ドレシャル氏を迎えます。この時は内覧会と絡めてドレシャルさんのソロ演奏と室内楽コンサート、

終演後にアンサンブル大会という大変贅沢なイベントとなりました。ソロは白鳥や鳥の歌、無伴奏といった名曲をピアニストの宮原祥子さんと、アンサンブルではマグデブルグフィルのコンサートマスター山下洋一氏と若手のホープ景山章太郎氏、東京交響楽団の山廣みほ氏と共にシューベルトの弦楽五重奏曲から抜粋を共演する事が出来ました! その後のアンサンブル大会でも様々な奏者との様々な共演を実現させて下さいました!



余談ですが後日、別の会場でドレシャルさんの室内楽コンサートを聴きに行き、図々しくもレセプションまで参加させてもらったのですが、その時のスピーチでなんと「バッハはうす」でのアンサンブル大会の事に触れられ、大変面白かった事をわざわざお話し下さり僕の事を紹介までしてくれました! 感激!

チェロ独演会の会場にも!

9月25日にはこれまで池袋のカフェで11回にわたり続けてきた「チェロ独演会」をついに開催! 田中拓未氏との演奏会を行いました。

この時は、リヒャルト・シュトラウスのチェロソナタを取り上げましたが、同時にチャップリンの映画音楽から抜粋で演奏しました。301ホールにあるプロジェクターを活用し(正確にはそのプロジェクターは壊れていたので買い直した...)映像付きでお楽しみ頂きました。これもまたバッハはうすならではです。これまでの会場では出来なかった前日リハーサルを入

念に行い良い雰囲気になったと思います。
 終演後の打ち上げもそのまま301ホールで！ケータリングは椎名町の飲み屋で知り合ったアンディさん（日本人です…）とチーズソムリエの彼女さんをお願いして、大変豪華なパーティーとなりました！



シュミードル氏との共演

「一音会」は東長崎にひびきホールという100席程度のホールを持っています。11月13日ウィーンフィル首席クラリネット奏者のペーター・シュミードル氏を迎えてブラームスの三重奏曲とクラリネット五重奏曲を共演しました！弦楽器メンバーは東京交響楽団の田尻順、福留史紘、山廣みほという面々…ピアノにはいつもの田中拓未氏をお願いし僕がこれら二曲のチェロを担当するという名誉を賜りました！「この曲は何度もやってるのか？」「また是非一緒に演奏出来ることを願っている」とお褒めの言葉をいただきました！



これからの「バッハはうす」は…

このようにオープンして間もないのに様々なお客様にお越し頂き、大変光栄であり嬉しい限りでございます。そんな「バッハはうす」では今後「The Chamber Music Jamboree in BachHouse」というイベントを月一回程度催し、室内楽と笑顔の溢れる空間にしたいと考えています。直訳すると「バッハはうす」で室内楽のお祭り騒ぎ」という感じでしょうか。東京室内楽工房が20回以上にわたり行なってきた「ちゃんぼりーアンサンブル大会」の語源です。短いコンサートをやってから、飲み食べながらエントリー方式で室内楽をどんどんやろう！というものです。

まず記念すべき第1回はスペシャルゲスト！！

★11月27日

ベルリン・フィルのヴァイオリニスト リューディガーさんと世界的に有名な伴奏ピアニスト フィリップ・モルさんをお迎えしヴァイオリンソナタの演奏会とアンサンブル大会！

★第2回には12月18日

「バッハはうす」に縁のあるプロ演奏家で編成する「東京バッハハウスアンサンブル」によるモーツァルトの弦楽四重奏曲第1番とチェロアンサンブルによるクリスマス曲集

★第3回に、1月22日

シュミードル公演の際に代理奏者を務めてくださった箱崎由衣さんと田中拓未氏によるブラームスのクラリネット三重奏曲

以上を予定しています。全てに飲み食べ物とプロアマ混合のちゃんぼりーアンサンブル大会が付いています。是非お気軽にご参加を！



「バッハはうす」でのボランティア

「バッハはうす」では、今回の東日本大震災や原発事故の影響により練習出来ない状況を強いられている方々に対してとりあえず2012年3月いっぱい、無料で個人練習室をご利用頂けるボランティアサービスを行なっております。

また被災者の方を含むアンサンブルや、東日本大震災支援チャリティコンサートの合奏練習の場所としても提供させていただきます。

事前の連絡と、罹災・被災証明・チラシ等のご提示をお願い致します。(原則2時間までとさせていただきます)



情報を掲載いたします！

「バッハはうす」を日頃ご利用して下さっているお得意様情報を紙面に掲載致します！掲載ご希望の方はお申し出ください。また一定枚数のチラシを頂ければ当通信を送付の際に同封致します。

♪田中拓未 サロンコンサートシリーズ 第24回♪
クリスマスコンサート～最後のソナタ集
モーツァルト ピアノソナタ 二短調 KV.576
ベートーヴェン ピアノソナタ 第32番 八短調
シューベルト ピアノソナタ 第21番 変ロ長調

- 2011年12月18日(日)
- 開演:14時30分
- 会場:わたなべ音楽堂(足立区)
- 入場料:3,000円(ドリンク付き)
- 出演:田中拓未

○チケットお申込:TEL080-3207-3797
FAX03-5808-9795
Email:takumi.tanaka@gmx.net

♪DEVE ESSERE ARTISTA～芸術家たれ♪

- 2011年12月27日(火)
- 開演:昼 15:00/19:00(予定)
- 白寿ホール(渋谷区)
- 入場料 前売 3,000円/当日 3,500円
- 出演:武井基治(テノール)
舞(クラシックバレエ)
相沢康平(コンテンポラリー)

○演出・構成・振付・舞台監督:錦織佳子
○チケットお申込:JOY BALLET STUDIO
TEL/FAX 03-3950-5039
motoharutakei@me.com

♪バロックオペラ プラター(日本初演)
～プロローグと3幕バレエ=ブッフオン♪

- 作曲:ジャン・フィリップ・ラモー
- 演出・振付・音楽監修:錦織佳子
- 出演:武井基治(プラター)ほか
- 2012年2月8日(水)、9日(木)
開場 18時/開演 18時30分
- 会場:渋谷区文化総合センター大和田
さくらホール

○チケットお申込:JOY BALLET STUDIO
TEL/FAX 03-3950-5039
motoharutakei@me.com



おまけ…

◇「バッハはうす」ではプロの占い師、月丘アンナ先生によるタロット占いと手相占いを随時承っております。練習室をご利用の方には一回 500 円で申し受けます！当たると評判です。目が潤んでる人も…悩みがある方、寄っというで！

◇楽器練習室「バッハはうす」ご予約の受け付けはお電話かインターネットからお願い致します。

電話:050-5809-5375

メール:tokyo@shitsunaigaku.com

ホームページ:

<http://www.shitsunaigaku.com/bachhouse/index.htm>

↑フォームもあります。

(「バッハはうす」で検索して頂ければ出ます)

★個人練習室 800 円~/時

全部で 9 室、各部屋にアップライトピアノを備えています。4㎡タイプと5㎡タイプの2種類があります。

★室内楽練習室 2,000 円/時

10 名様程度までご利用可能。グランドピアノがある201、とアップライトピアノが2台ある101の2部屋があります。グランドピアノ使用料は 500 円/時間です。

★301ホール 5,000 円/時

グランドピアノを備えたコンサート形式 60 名様、合奏形式 35 名様程度まで入れるホールです。301ホール。グランドピアノ使用料は 500 円/1時間です。

椅子、折り畳み譜面台、お菓子は無料、コントラバス 2000 円/回、チェロ(中国製) 500 円/回、チェロ(イタリア製) 2000 円/回、バス椅子 200 円/回、指揮者用譜面台 100 円/回、コーヒー紅茶 50 円/1杯

お部屋は全て飲食可能です。どうぞ、ご利用くださいませ！



馬場隆弘
合同会社東京室内楽工房